

令和2年度 委託研修等の開催状況

I. 医療機関の職員向け

(1) 医療事故調査・支援センター主催研修

研修名 「医療事故調査制度」の現状と医療機関の実践
～病院管理者・医療安全担当医師・医療安全担当看護師による院内調査の体験報告～

目的 事故報告や院内調査を実施した医療機関の経験を共有できる場を提供し制度の活用や周知を図る

ライブ配信 令和3年3月6日 13:00～16:00

オンデマンド配信 令和3年3月13日～3月31日

受講者 1,214名

【職種内訳】医師279名、歯科医師14名、看護師672名、助産師17名、薬剤師52名、臨床工学士16名、診療放射線技師41名、臨床検査技師14名、理学療法士19名、作業療法士3名、歯科衛生士1名、事務職68名、その他18名

<内容および講師>

時間	内容	講師
13:00～13:05	開会	矢島鉄也（日本医療安全調査機構 専務理事）
13:05～13:10	開会挨拶	高久史麿（日本医療安全調査機構 理事長）
13:10～13:30	[講演 1] 医療事故調査制度 5 年の現況	木村壮介（日本医療安全調査機構 常務理事）
13:30～14:00	[講演 2] 医療事故の再発防止に向けた提言第 1 号の解説 「中心静脈穿刺合併症に係る死亡事例の分析－第 1 報－」	宮田哲郎 （国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター教授）
14:00～14:05	休憩	
14:05～15:15	[シンポジウム：個別発表] 医療事故調査制度と医療機関の取り組みの実際	座長 山口徹 （日本医療安全調査機構 顧問兼事業部長） シンポジスト ①病院管理者 ②医療安全担当医師 ③医療安全担当看護師 指定発言者（医療事故調査支援医師）
15:15～15:50	[シンポジウム：全体討論] 座長、 シンポジスト3 名（①②③）、 指定発言者（医療事故調査支援医師）によるディスカッション	
15:50～16:00	閉会	矢島鉄也（日本医療安全調査機構 専務理事）

(2) 管理者・実務者セミナー（日本医師会に委託）

目的 医療事故調査制度を牽引する医療機関の管理者及び医療安全担当者等の実務者を育成すること

開催期間

令和3年2月15日～3月31日（Web 研修・オンデマンド配信）

受講者 1,204名

【職種内訳】医師563名、歯科医師13名、薬剤師38名、診療放射線技師14名、臨床工学技士24名、看護師380名、助産師30名、事務職109名、その他33名

<カリキュラムおよび講師>

内容	講師	時間
開講挨拶	公益社団法人 日本医師会 厚生労働省 医政局総務課 医療安全推進室	
医療事故調査制度の概況	木村壮介（日本医療安全調査機構 常務理事）	20 分
医療事故報告における判断	山口徹（日本医療安全調査機構顧問）	40 分
当該医療機関における対応	宮原保之／渡邊秀臣（日本医師会 医療安全対策委員会 委員）	40 分
支援団体・外部委員の役割	上野道雄（日本医師会 医療安全対策委員会 委員）	40 分
報告書の作成	宮田哲郎（国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター教授）	40 分

(3) 医療事故調査制度研修会（日本歯科医師会へ委託）

目的 歯科の特殊性を網羅した事例を用いて、医科との適切な連携のあり方から院内調査に対する支援など、全国の歯科医療機関等に携わる人材を育成すること

開催日 令和3年2月13日（Web研修・ライブ配信）

受講者 計120名

【職種内訳】歯科医師110名、歯科衛生士5名、看護師1名、事務職4名

<カリキュラムおよび講師>

内容	講師
開会	濱 昌代（日本歯科医師会 理事）
挨拶	遠藤秀樹（日本歯科医師会 副会長） 住友雅人（日本歯科医学会連合 理事長）
来賓挨拶	諸富伸夫（厚生労働省 医政局総務課 医療安全推進室 室長） 高久史麿（日本医療安全調査機構 理事長） 城守国斗（日本医師会 常任理事）
講演「医療事故調査制度」の概要、開始5年を経て ー特に小規模歯科医療機関での対応、事故の考え方ー	木村壯介（日本医療安全調査機構 常務理事）
研修（1）動画研修①「医療事故調査制度の流れ」	
研修（2）小テスト及び解説①	砂田勝久（日本歯科医学会連合 医療事故調査委員会 委員長）
研修（3）講演「院内調査の実際」	高野正行（日本歯科医学会連合 医療事故調査委員会 委員）
研修（4）動画研修②「院内調査の流れ」	
研修（5）小テスト及び解説②	石垣佳希（日本歯科医学会連合 医療事故調査委員会 委員）
総解説	佐藤慶太（日本歯科医学会連合 医療事故調査委員会 副委員長）
閉会	濱 昌代（日本歯科医師会 理事）

II. 支援団体の職員向け

(1) 支援団体統括者セミナー（日本医師会に委託）

目的 医療事故調査における支援を行うにあたっての知識及び技能の習得に加え、医療事故調査制度を牽引する各地域の統括リーダーを育成し、標準的な考え方や調査方法を各地域で波及する

開催日 令和3年3月27日（Web研修・ライブ配信）

受講者 各都道府県より3名程度〔都道府県医師会担当役員(医師)37名、基幹病院等代表者(医師)33名、地域看護職代表者（看護師）30名

参加（申込）数 計100名

テーマ 医療事故調査制度開始から5年～支援団体の活動を振り返る～

<カリキュラムおよび講師>

内容	講師	時間
開講		
医療事故調査制度の概況	木村壮介（日本医療安全調査機構 常務理事）	20 分
支援団体の活動状況について ～実態調査の結果報告～	城守 国斗（日本医師会 常任理事）	20 分
令和元年度支援団体統括者セミナー 事前アンケートの報告	宮原 保之 （日本医師会医療安全策委員会／日本赤十字社医療事業推本部長）	30 分
院内調査における支援団体の役割	上野 道雄 （日本医師会医療安全対策委員会／福岡東医療センター名誉院長）	20 分
報告書の作成について ～センター調査の視点から院内調査報告書を見て～	宮田 哲郎 （日本医療安全調査機構 総合調査委員会／国際医療福祉大学教授）	20 分
総合討論	座長 山口 徹（日本医療安全調査機構顧問／虎の門病院名誉院長） 指定発言 濱田 政雄（宮崎県医師会 副会長）	25 分
閉講		

III. センター業務に関連する研修等

(1) トレーニングセミナー

目的 医療事故調査制度およびセンター調査の現況を共有する。
センター調査、および標準的なセンター調査報告書を作成するための課題を共有し、その解決方法について検討する。

日程 令和3年2月6日(土) 13時00分～16時00分 Web研修

参加(受講)者:計92名

- 統括調査支援医
- 調査支援医(候補者を含む)
- 総合調査委員会 委員
- 機構職員

<プログラムおよび講師>

時間	内容	講師
13:00～ 13:05	開会挨拶	高久史磨 (日本医療安全調査機構 理事長)
13:05～ 13:20	医療事故調査・支援センターの現状 報告(5年目の動向)	矢島鉄也 (日本医療安全調査機構 専務理事)
13:20～ 13:55	センター調査の現状と調査支援のポイントについて	宮田哲郎 (国際医療福祉大学 医学部 医学教育統括センター 教授)
13:55～ 14:20	質疑応答	
14:20～ 15:20	センター調査報告書作成について (センター調査・報告書作成マニュアル Ver.4.0についても含む)	長尾能雅 (名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部 教授)
15:20～ 15:50	意見交換・質疑応答	意見交換・質疑応答
15:50～ 16:00	総評・閉会挨拶	木村壮介 (日本医療安全調査機構 常務理事)

(2) 協力学会説明会

目的：医療事故調査・支援センターが行う業務に係る協力をいただいている医療系学会（略称：協力学会）を対象に、各年度末に一度、「医療事故調査・支援センター」の事業である、「センター調査」及び「再発防止に向けた提言」の現状と今後の進め方について、報告・意見交換を行う。あわせて、医療事故調査・支援センターとしての日本医療安全調査機構の役割へのより一層のご理解を得ることにより、「センター調査」及び「再発防止に向けた提言」がより円滑に進められることを目的とする。

日時：令和3年3月17日（水）13：00～15：30 Web（Zoom）による

場所：ビジョンセンター浜松町 E 室

〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目8-14 浜松町 TS ビル 6 階

参加者：計 85 名

○協力学会（47 学会/67 学会）：63 名（各専門学会の代表者・医療安全担当者等・事務局）

○協力学会以外（2 学会・団体）：3 名（各専門学会の代表者・医療安全担当者等・事務局）

○厚生労働省

○日本医師会

<プログラムおよび講師>

時間	内容	講師
14:00～ 14:05	開会挨拶	高久史磨 （日本医療安全調査機構 理事長）
14:05～ 14:10	ご挨拶	諸富伸夫 （厚生労働省 医政局 総務課 医療安全推進室室長）
14:10～ 14:20	医療事故調査・支援センターの 現況報告	矢島鉄也 （日本医療安全調査機構 専務理事）
14:20～ 14:25	質疑応答	
14:25～ 15:15	医療事故調査制度における「セ ンター調査」及び「再発防止に 向けた提言」の現状と課題 センターからの報告 「センター調査」の実際 再発防止の提言について	座長：山口 徹 （日本医療安全調査機構 顧問 兼 医療事故調査・ 支援事業部 部長） 木村壯介 （日本医療安全調査機構 常務理事） 宮田哲郎 （総合調査委員会 委員長 国際医療福祉大学 医学部 教授） 松原久裕 （再発防止委員会 委員長 千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科 教授）
15:15～ 15:25	質疑応答	
15:25～ 15:30	事務連絡	
15:30	閉会	